

2023年12月6日

松山アーバンデザインセンター

松山アーバンデザインセンターのスクール受講生が
『鍵谷カナ・伊予かすり創始物語』の絵本を制作し、垣生小学校に寄贈します

松山アーバンデザインセンター（UDCM）は、「公・民・学」が連携するまちづくり組織として、中心市街地に拠点を構え、公共空間の利活用を目指した社会実験、まちづくりの担い手育成などに取り組んでいます。

2021年度から、松山の地域資源を生かし、新たな公共空間の構想と計画を実践する「アーバンデザイン・スマートシティスクール松山（主催：UDCM、後援：松山市）」を、高校生以上の学生と社会人を対象に開講しています。今年度、地域の歴史をテーマに活動したグループは、『鍵谷カナ・伊予かすり創始物語』の絵本や紙芝居を作成し、「くめはぶ・ええとこじゃるミュージアム～いまむかし 今出の餅 垣生めぐり～」を開催しました。作成した絵本を松山市立垣生小学校に寄贈し、教育資料として活用してもらい、垣生の歴史を伝えます。また、伊予弁で紙芝居を行います。

【開催日時】

日時：2023年12月14日（木）9:05～9:35

場所：松山市立垣生小学校（松山市西垣生町 730 番地 1）

寄贈品：絵本『鍵谷カナ・伊予かすり創始物語』 50冊
B5 サイズ、38 ページ

内容：9:05～ 作成者のメッセージ

愛媛大学社会共創学部1年次生 山下 真奈実（やました まなみ）

9:15～ 絵本寄贈、謝辞

愛媛大学社会共創学部1年次生 山下 真奈実

松山市立垣生小学校3年生代表者

9:20～ 信子お婆さんの伊予弁紙芝居 演者：永井 信子（ながい のぶこ）

伊予弁で『鍵谷カナ・伊予かすり創始物語』の紙芝居を行います。



作成した絵本

【くめはぶ・ええとこじゃるミュージアム~いまむかし 今出の紺 垣生めぐり~】

2023年度アーバンデザイン・スマートシティスクール松山受講生の郊外班が垣生の伊予紺と鍵谷カナのほか今出西国三十三観音を調査や研究し、まとめた内容をイラストや文字や写真などを使ってパネルにしました。

2023年10月に開催した「urban design week.2023」のプログラムの一つで、「くめはぶ・ええとこじゃるミュージアム」を開設し、松山今出郵便局裏のガレージで展示しました。展示のほか、スクール受講生が来場者に解説を交えながら垣生の歴史を伝え、垣生の魅力を再発見する機会をつくりました。

※送付資料2枚（本紙を含む）

【問い合わせ先】

松山アーバンデザインセンター

（担当：渡邊）

電話：089-968-2921

E-mail：udcm.matsuyama@gmail.com

ホームページ：http://udcm.jp